

単元名 (旧)ここでシャッターを切った理由(鑑賞)

配当時間 1時間

単元の目標

- (2) 作者がその場所、その瞬間でシャッターを切った表現の意図や撮影の工夫を感じ取り、自分の意見や考えをもって味わうことができる。
- (3) 写真表現の効果や作者の心情や意図と撮影の工夫などに関心を持ち、そのよさなどを主体的に感じ取ろうとする。

標準的な展開例

12270106_001

【準備等】教科書、ワークシート

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 写真作品を鑑賞し、感じたことや考えたことについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書の写真作品を見比べて感想を発表する。 <ul style="list-style-type: none"> 「渋谷」本城直季 「夕暮れの河を渡るカリブー」星野道夫 「99cent」アンドレアス・グルスキー アングルやシャッター速度、ピントなど撮影の工夫を理解する。 <p>★作者がここでシャッターを切った理由を考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真作品を鑑賞し、作者の心情や意図と表現の工夫について考え、ワークシートに書き発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> 同じ写真作品でも受ける印象が異なることに気付かせる。 <p>【評】写真作品を鑑賞し、表現の違いに興味をもち積極的に意見を発表する活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書P.53「写真撮影の第1歩」を活用し、技法と効果について理解させる。 撮影技法の工夫や効果に着目をさせることで作者の表現したかったことを考えさせる。 <p>【評】写真作品を鑑賞し、表現や撮影の工夫などを感じ取り、自分なりの意見や考えをもつ活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p>

【備 考】

本単元では、構図や動き、明暗などの表現から、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫を感じ取り、自分の見方や考え方で味わわせたい。

言語活動としては、参考作品を鑑賞し感想を発表することで構図や動きの効果に着目させたい。

自分の考えたことを発表する際、撮影技法の工夫から感じられるイメージを感じ取ってから作者の思いを考えさせるとよい。

本単元を2時間完了で展開する場合は、小グループに分かれてデジタルカメラやタブレットを使った撮影技法を体感させるとよい。